



# 4月の緑化

## ワンポイントアドバイス



3月の続きです。暖かくなってきましたね。いろんな花が咲き始め、新しく柔らかな葉が、開くのと同時に、害虫の活動期もスタートです。お庭の管理も本格的に始めましょう。4月上旬からの薬剤散布が必要です。「先んずれば虫を制す」  
土壌の表面散布も忘れずに。まだ寒がりのノロマが隠れています。

以下は、代表的な害虫です。



### サンゴジュハムシ

孵化幼虫は4月上旬には、もう現れています。5月中旬～下旬には土の中に入り蛹になってしまいます。成虫は、7月に現れ11月頃まで活動します。  
年1回の発生。



### ツゲノメイガ

幼虫は4月上旬にはもう現れています。6月頃まで食害します。その後マユの段階を経て、7月までに成虫になります。年に3～4回の発生と推測されています。



## テントウノミハムシ

成虫体で越冬して、暖かくなるとそのまま食害し、葉裏に産卵、幼虫は葉の中に潜って食害し、7月には土の中に潜り蛹、新幼虫は7月下旬に現れます。  
年1回の発生。

わからないこと、詳しく知りたいことがありましたら、

緑の相談所の樹木医までお気軽にご相談ください。